

テーマ:

おいしい野菜を育てよう

千葉県
我孫子市立湖北台東小学校
鈴木 順子先生
五十嵐 直美先生 松葉 武洋先生



この活動の特徴



「凜々子」活用のポイント①

他教科・給食など様々なものと関連づけ、
総合的な学習に取り組んだ

「凜々子」活用のポイント②

昨年「凜々子」を栽培した
学年の児童や保護者、地域の方など
たくさんの人と交流をした

活動のねらい



- 野菜を育てることの楽しさや苦勞、収穫の喜びを味わうと共に、食に対する感謝とお世話になった方への感謝の心を持つ

活動の概要と流れ

対象学年 : 3年生 (43名)
実践期間 : 4~12月

| 時期 | 学習活動 |
|--------|--|
| 5月 | ・1人1本ずつ「凜々子」の苗を植え、観察開始 |
| 6月 | ・芽かきを行い、芽かきでつみ取ったわき芽を水にさし、発根の様子を観察。根が出てきたものを畑に植える |
| 7月 | ・葉の色が薄い、葉の数が増えない、しりくされ病など「凜々子」に異変。書物で調べたり、地域の農家の方に相談したりした |
| 8月 | ・夏休み中は日直の先生などに収穫をお願いし、冷凍保存した |
| 9月 | ・冷凍保存していた「凜々子」でトマトソースを作った ・トマトソースを使ったトマトパンを給食業者に作ってもらい、全校児童にご馳走した |
| 10・11月 | ・販売するために、スーパーマーケットなどに見学へ行った ・学校イベントでトマトパンを販売した |
| 12月 | ・栽培活動を振り返るため、ピザパーティーや発表会をした ・栽培中お世話になった方へ絵手紙を書いた |



ここがポイント！取組の工夫と実践の成果

栽培活動が給食の残菜減につながった

定植後、「凜々子」は順調に育ち、葉や背丈も大きくなっていった。しかし台風の接近や、葉の色が薄い・葉の数が増えないなどの生育不良や、せっかく実った果実100個がしりくされ病になるなど、様々な困難もあった。その度に児童は書物で対応策を調べたり、地域の野菜に詳しい方に相談したりして、意欲的に「凜々子」の世話をした。その結果、目標収穫数1,000個の倍、およそ2,000個の「凜々子」を収穫することができた。

「凜々子」の栽培活動を通して、害虫がついたり、病気になったりと、収穫するまでにはたくさんの試練や長い時間、手間がかかること、生産者の苦労や工夫があることなどを児童は学んだ。

その結果、生産者や食べ物へ感謝をすることの大切さに気付き、給食の残菜が減ることにつながった。

感謝の気持ちから「凜々子」料理をみんなにご馳走した

「凜々子」が加工用トマトということもあり、トマトを使った料理や加工食品に興味を持つ児童も増えた。「スーパーマーケットへ行ったら、色々な名前のトマトが野菜売場に売っていた」「野菜スープ

にトマトが入っているね」「ソースにもトマトが入っているんだ」と、様々なものに目を向けるようになった。

収穫後、冷凍保蔵しておいた「凜々子」をトマトソースにし、そのソースを使い、トマトパンやトマトソースチキン焼きなどを給食業者や給食調理員の方に作っていただき、お世話になった地域の方、全校児童、先生方に振る舞った。中でもトマトパンは、トマトが嫌いという児童も「これなら食べることができる！」と完食するほど好評だった。

また、保護者にもトマトパンを味わってほしいという児童の希望から、学校イベントでトマトパンを販売することになった。社会科の授業でスーパーマーケットへ見学に行ったことを活かし、看板やポスターを作ったり、歌とダンスなどを練習したりして、トマトパンショップの準備に励んだ。イベント当日はお店の前に長蛇の列ができ、600個用意したトマトパンはあっという間に完売。保護者や地域の方などたくさんの方に「凜々子」を味わっていただくことができた。

先生から一言！実践を通して

「凜々子」栽培活動を通じて、児童は野菜栽培の大変さだけではなく、たくさんのことを学びました。

地域の農家の田村さんには大変お世話になりました。児童たちは「トマトの先生」と呼び、日々の観察で「凜々子」に異変があると、「先生！トマトの先生に連絡して」と言うほど頼りにし、苗の植え付けから収穫まで色々と教えていただきました。

夏休み中のお世話では、日直の先生や高学年の児童に協力してもらいました。

また、トマトパンなどの給食メニュー開発では、給食業者や給食調理員の方々にご協力いただき、おいしいメニューを全校児童にご馳走することができました。

約2,000個というたくさんの「凜々子」を収穫できたのは、児童の頑張りや、皆様のご協力があったからです。本当にありがとうございました。

受賞理由

台風や害虫など、たびたび発生する困難な課題にも、児童の皆さんが前向きに取り組まれたことが素晴らしいです。またトマトパンを給食のメニューとし、他学年の生徒へも活動の成果を共有することもできました。国語・社会・音楽など様々な教科でも「凜々子」を活用された先生方の工夫にも感心いたしました。